対象がん腫	ﾚｼﾞﾒﾝ番号	ﾚｼﾞﾒﾝ名	ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ	催吐性	血管への影響
胚細胞腫瘍	R06203	EP療法（高催吐）	21日	高度	ｴﾄﾎﾟｼﾄﾞ：炎症性 ｼｽﾌﾟﾗﾁﾝ：炎症性

留意事項

経口制吐剤：ｱﾌﾟﾚﾋﾟﾀﾝﾄ125mg(day1),80mg(day2,3,(4),(5))
水分摂取の励行：ｼｽﾌﾟﾗﾁﾝ投与当日点滴前飲水1L、点滴後飲水1L、day6～day7まで1日飲水1L

Rp	薬品名	投与量	投与方法	d1	d2	d3	d4	d5	d6	d7	d8	d9	d10	d11	d12	d13	d14	d15	d16	d17	d18	d19	d20	d21
1	グラニセトロン点滴静注バッグ3mg/100mL ﾃﾞｷｻｰﾄ6.6mg注/2mL	1本 1本	点滴 0.5時間	↓	↓	↓	↓	↓																
2	ｴﾄﾎﾟｼﾄﾞ点滴静注液 5%ブドウ糖注射液(500mL)	100mg/㎡ 1本	点滴 2時間	↓	↓	↓	↓	↓																
3	シスプラチン注 生食〔500mL〕「光」	20mg/㎡ 1本	点滴 2時間	↓	↓	↓	↓	↓																
4	生食『100mL』（光）生理食塩液	1本	点滴 10分	↓	↓	↓	↓	↓																